



2022年9月26日

各 位

会 社 名 AIメカテック株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 阿部 猪佐雄
(コード番号: 6227 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経営企画部長 岡部 隆志
(TEL 0297-62-9111)

JUKI株式会社との資本業務提携契約の締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、JUKI株式会社（以下「JUKI」といいます。）との間で資本業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的及び理由

当社は、企業理念として「先進・革新技術で未来を創造」を掲げ、フラットパネル・ディスプレイ（FPD）製造装置や半導体パッケージ製造装置の開発・製造・販売及びアフターサービスを行っております。不断の技術開発によりディスプレイ分野の技術革新に貢献、当社コア技術を生かした新たな事業領域を開拓、きめ細かなLCS（ライフサイクルサポート）活動による顧客満足度の向上、を基本方針に、お客様に信頼・支持されるグローバル企業を目指すとともに、人々の生活をより便利に、より豊かにすることで社会に貢献する企業を目指す経営に取り組んでおります。

JUKIは、1938年の創業以来「ものづくり」を社業の中心とし、技術の創造と進化を続けながら新しい価値を生み出す努力を続けています。そして今、「21世紀を生き抜くグローバルでイノベーティブ（革新的）な“モノコト”づくり企業」を長期ビジョンとして掲げ、成長戦略と事業改革を強力に進めています。「感動」と「安心」をお届けできる企業として、世界各国・各地域のお客様から“選ばれるソリューションパートナー”であり続けるとともに、SDGs経営の実践により社会から信頼され必要とされる企業を目指して経営に取り組んでいる会社です。

当社とJUKIは、予てより部品・装置等の生産受委託の取引があり、斯かる取引を通じ、同じものづくりの会社として信頼関係を築いてまいりました。今般、当社とJUKIは、JUKIが当社株式を取得し、その保有を維持することを前提に、両社が技術提携を含む広範囲な業務提携をすることを通して、強固な協業関係を構築維持し、両社がそれぞれ保有する事業の成長を拡大させることを目的に業務提携を行うことといたしました。

2. 資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

業務提携は以下の項目を対象とし、具体的な業務委託の範囲、条件等については、今後、両社で協議してまいります。

① 現状の委託/受託業務の強化および拡大

委受託業務の範囲拡大、性能向上やコストダウンの提案強化など

② 協業機能の拡大

開発委託や共同購買、販売網の相互活用などへの協業範囲拡大

③ 技術力の相互補完による協業

両社が有する技術力の相互支援による製品及び事業の強化

④ 技術力の相乗化による協業

両社が有する技術領域や業界情報の共有による新たな事業領域の創出

また、当社及びJUKIは、「業務提携検討チーム」を設置し、業務提携の対象事項、具体的内容その他本業務提携に関する事項につきお互いに協議し、業務提携を推進してまいります。

(2) 資本提携の内容

JUKIは、当社の主要株主との間で、2022年9月26日付で株式譲渡契約を締結し、同契約に基づき、2022年9月30日に、当社株式1,101,500株(2022年6月30日現在の発行株式総数に対する割合19.56%)を取得する予定です。詳細については、本日公表いたしました「株式の売出し、主要株主である筆頭株主およびその他の関係会社の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

また、当社とJUKIは、2022年9月30日以後、最初に開催される定時株主総会において、JUKIが指名する取締役候補者1名を取締役として選任する議案を当該定時株主総会に付議することについて合意しています。

3. 資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	JUKI株式会社			
(2) 所在地	東京都多摩市鶴牧2丁目11番地1			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長CEO 清原 晃			
(4) 事業内容	工業用マシン事業、家庭用マシン事業、産業装置事業、受託製造事業、アフターサービス事業など			
(5) 資本金	18,044百万円			
(6) 設立年月日	1938年12月15日			
(7) 大株主及び持株比率 (上位5名)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12.00%		
	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3.78%		
	株式会社みずほ銀行	3.20%		
	日本生命保険相互会社	2.49%		
	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	2.33%		
(8) 上場会社と相手先の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	部品・装置等の生産受委託の取引があります。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
売上高		99,169百万円	70,401百万円	101,292百万円
営業利益		3,838百万円	△4,469百万円	3,868百万円
経常利益		2,941百万円	△3,957百万円	3,439百万円
当期純利益		1,763百万円	△4,688百万円	2,154百万円
純資産		37,752百万円	31,368百万円	35,672百万円
総資産		114,715百万円	110,230百万円	129,114百万円
1株当たり当期純利益		60.20円	△160.04円	73.55円
1株当たり純資産		1,264.28円	1,059.32円	1,203.14円

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	2022年9月26日
(2) 契約締結日	2022年9月26日

5. 今後の見通し

当社は、本資本業務提携が当社の中・長期的な企業価値向上に資するものと判断しておりますが、当社の2023年6月期においては業績に与える影響は軽微と考えております。本資本業務提携の効果が具体化する等、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上